



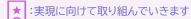
ではた。 意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

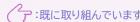


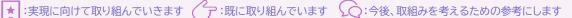


いただいたご意見 「いじめのない学校づくりのために~小学校・中学校・高等学校・特別支援 節)によると、今日のいじめの発見のきっかけは、「い<mark>じめを受けた人が荷</mark>らかの がたち こくぱっしょい まわりの人が気づく」が 考 えられるこ<mark>とが分かった。いじ</mark>めの ながいしゃ。だれ、 そうだん 被害者が誰かに相談するのはハードルが高い。先生が関与せずにいじめ解決は ふ<mark>かのきないでくじい おこな となった としました から読み取れた、先生に相談するハード</mark> ルを下げたい。先生に直接メール相談などができる仕組みがあるとよい。

ttん かんが かた **県の 考え方** 









### ア 既に取り組んでいます



せんせい そうだん 先生に相談するのが難しいときもありますよね。何か気になることが あれば、おうちの方から学校の先生に伝えてもらうこともできます。 また、先生に相談できる仕組みの検討可否はそれぞれの学校の状況 によるところもあるため、直接メール相談ができる仕組みを作っても らうよう、学校に要望を出してはどうでしょうか。





いけん 意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。

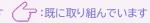


#### いただいたご意見



がっこう かくしゅそうだんまどぐち あんない くば 学校でいじめなど各種相談窓口の案内が配られて<mark>いるにもかかわら</mark>ず、 その存在を知らない者が多い。相談窓口の認知度が低いことについて何 らかの対応が必要ではないか。例えば、配る回数を増やすと記憶に残り や<mark>すいので</mark>食いのではないか。

ttん かんが かた **県の 考え方** 



★ :実現に向けて取り組んでいきます 🎤 :既に取り組んでいます 🎧 :今後、取組みを考えるための参考にします



### 既に取り組んでいます



がっこう。そうだんまどぐち。あんない、くば 学校で相談窓口の案内が配られても、その時に必要が無いと、すぐ忘れ てしまいますよね。常に携帯してもらえるように相談窓口の案内をカー ドサイズにするなどの取組は行っていますが、みなさんに認知していた だけるよう引き続き取り組んでいきます。みなさんもいざという時に使 えるように、例えば、配られた際に財布の中にしまったり、写真を撮影し ておくなどが考えらえます。また、常に確認できるよう、校内での掲示 を学校に提案するなどしてみてはどうでしょうか。





ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。



#### いただいたご意見



相談室のスクールカウンセラーへの相談は他言無用のルールにもかかわらず、重大事態の場合、他の者に伝えることができる事になっている。 担任の先生や当事者に伝わってしまい、最悪いじめが加速する可能性があると感じるため相談を敬遠してしまう。

けん かんが かた **県の 考え方**  ★:実現に向けて取り組んでいきます →:既に取り組んでいます : (今後、取組みを考えるための参考に



### 。 既に取り組んでいます



スクールカウンセラーが受けた相談の内容が、相談者の生命や身体の 
「はんだんな被害につながると判断された場合は、相談者のために他の人に 
伝える、という対応をする可能性があります。相談を敬遠することは 
本意ではないので、相談の際に、そのような心配事もぜひ伝えてください。他の先生に共有してほしい内容・共有してほしくない内容をメモに 
して相談するなど工夫してみてはどうでしょうか。





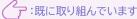
いけん **意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次の**とおりです。





がっこう 学校において傍観者、加害者、被害者でできるいじめの構造を唯一打ち <sup>ゃぶ</sup>れるのは先生であるが、生徒一人一人に寄り添<mark>っことは、今の教育</mark>の たいせい では 難 しい。そこで、教員の数が増えれば、多くの先生の中から 生徒が話したいと思える先生をきっと見つけられる。先生が忙しそうに し<mark>ていると</mark>相談しにくい。

ttん かんが かた **県の 考え方** 



★ :実現に向けて取り組んでいきます 🎤 :既に取り組んでいます 🎧 :今後、取組みを考えるための参考にします



### 既に取り組んでいます



先生が忙しそうにしていると相談しにくいかもしれませんが、先生は 生徒のみなさんが何に困っているのか、知りたいと思っているはずで す。心配事があれば、担任の先生や学年の先生以外でも、話しやすい 先生に相談してみましょう。





ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、神奈川県の考えは次のとおりです。



#### いただいたご意見



相談できる場所として電話よりもチャット相談を使用したことがある かたのある。 人が多い。スクールカウンセラーや保健室の先生などの活用も積極的 に行い、チャット式匿名相談システムの知名度をもっとあげる必要が ある。

けん かんが かた 県の考え方

★ :実現に向けて取り組んでいきます 🏈 :既に取り組んでいます 📿 :今後、取組みを考えるための参考にします



#### 既に取り組んでいます



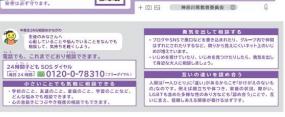
チャット式の相談システムだと、相談がしやすいですよね。県では、 「中高生SNS相談@かながわ」を実施しており、学校を通じて相談 <sup>まどぐ5</sup> 窓口カードが配付されています。困ったことがあれば、ぜひ活用して ください。



ちゅうこうせい そうだん 中高生SNS相談@かながわ

#### <カード見本> 友だち申請してください。

「中高生SNS相談@かながわ」につながります。 ※ 友だち登録だけでもしてみてくださいね! 福頭受付白)月・水・金曜日





神奈川県立総合教育センター ウェブページ